

ハントンには昨年も多くの問合せがあり、訪問看護契約となつた方は55名でした。1週間に1名以上のペースで新規契約をしていたことになります。ハントンが地域で認知して頂けていることはありがたいことです。地域で支援を必要とされている方、支援に繋がつてない方の多い事に毎回驚いてします。

お問合せは保健所や市役所などの行政機関、相談支援事業所や地域包括支援センター、病院やクリニックが多く、担当ケンスワーカーさんからお電話頂くのが一

年もハントン訪問看護ステーションとグループホームパレットをよろしくお願い申しあげます。



本年もハントン訪問看護ステーションとグループホームパレットをよろしくお願い申しあげます。

新年あけまして  
おめでとうございます。

また最近では病気や障がいをお持ちのご本人や、そのご家族から直接お問合せ頂く事も増えてきました。これは精神科訪問看護という社会資源が徐々に広まつてきていることのあらわれだと感じます。

一般的です。

これら多種多様な状況でも、関わりを始めるができるようまとめなければなりません。あるいは、訪問看護が必要でない方には、そのことを納得してもらわなければなりません。

こういった導入時の対応は、パターン化・マニュアル化することができます。「このケースはこんな感じだろうか」と経験的に感じることもありますが、経験が邪魔をして偏った見方をしてしまうと、支援も関わりも歪んでしまいます。精神科訪問看護ステーションを初めて、そろそろ14年になりますが、初心を忘れないで関わらたらと思います。

最初のお電話では、状況を聞き取りつつ、分かりやすい案内を心がけています。訪問看護について詳しく知っている方もいれば、制度的なことの説明から必要な場合もあるからです。ご本人がハントンのホームページを見て電話してこられ、突然悩みを話し出すという場面もあり、様々な対応が求められます。

初回訪問時は、毎回とても緊張するんです。ご本人が訪問看護に期待していること、担当ケンスワーカーが希望していること、ご家族が期待していることなどを整理しつつ、訪問看護の説明と契約をしていく初回の訪問は、とても神経を使います。

## ハントン4コママンガ



## お知らせ ハートふれあい祭り⑧

今年もやります！ハントンは

「スープ餃子の屋台」「オープン粘土屋さん」で  
出店予定！3月10日(土曜日)10:30~15:30

浜屋敷にて



今年は戌年ですね。  
犬の文字に紛らせて、スタッフがご挨拶。本年もよろしく  
お願いいたします。